

大阪教育大学
特別支援教育
特別専攻科

2022年4月入学者用

*Osaka Kyoiku
University*

特別支援教育 特別専攻科

特別なニーズのある子どもを理解し
支援する高い実践力を備えた
人材を育成



目的

特別支援教育特別専攻科は、特別支援教育の充実に資するために発達障がいや聴覚障がいはじめ様々な障がい領域に関する専門教育を行い、実践的な指導力のある教員を養成することを目的としています。特別支援教育の現場では、子どもたちの障がいの多様化、重度化、重複化が進んでいます。また、通常の学校(通常の学級)においても、障がいのある子どもへの理解と支援が求められています。本専攻科では、インクルーシブ教育システム構築の観点から、子どもの個々の能力や個性、ニーズに応じた高度な教育支援を実践できる教員の育成をめざします。

概要・特色

特別支援教育特別専攻科の入学定員は30名となっています。修業年限は1年間で、出願資格である幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭の普通免許状のいずれかを有する方は特別支援学校教諭一種免許状を取得することが可能です。この一種免許状を取得するために「発達障がい分野」と「聴覚障がい分野」の2つの分野が設定されています。本専攻科では通常の講義に加えて、教育現場における実習経験の機会を豊富に用意し、実践的な知識・技能の習得を目指します。過去に大学等で特別支援教育を専門的に学んだ経験のない方も対象としていること、現職教員の方々と共に学べることも本専攻科の特色です。

令和3年度 特別支援教育特別専攻科 入学定員・現学生数・入試結果一覧 令和3年4月1日現在

区分	入学定員	現学生数	志願者	受験者	合格者	入学者
特別支援教育特別専攻科	30人	28人	35人	32人	32人	28人

一種免許状(発達障がい分野)	一種免許状(聴覚障がい分野)
幼稚園・小学校・中学校・高等学校のいずれかの普通免許状を有する人は、「知的障害者に関する教育」「肢体不自由者に関する教育」「病弱者に関する教育」の領域を定めた特別支援学校教諭一種免許状を取得することができます。	幼稚園・小学校・中学校・高等学校のいずれかの普通免許状を有する人は、「聴覚障害者に関する教育」「知的障害者に関する教育」「肢体不自由者に関する教育」の領域を定めた特別支援学校教諭一種免許状を取得することができます。
主な開講科目(必修科目) 特別支援教育総論、知的障害者の心理・生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、病弱者の心理・生理・病理、発達障害教育、発達障害指導論、聴覚障害教育、知的障害教育、知的障害指導論、肢体不自由教育、肢体不自由指導論、病弱教育、障害者の心理・生理・病理、視覚障害教育、重複障害教育など	主な開講科目(必修科目) 特別支援教育総論、聴覚障害心理、聴覚音声生理・病理、知的障害者の心理・生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、聴覚障害教育、聴覚障害指導論、知的障害教育、肢体不自由教育、病弱教育、障害者の心理・生理・病理、視覚障害教育、発達障害教育、発達障害指導論、重複障害教育など
主な授業内容「発達障害指導論」 注意欠如多動性障がい、学習障がい、自閉症スペクトラム障がいなどの発達障がいのある子どもの教育について、事例をまじえながら個々の特性に応じた指導法を具体的に学びます。	主な授業内容「聴覚障害指導論」 聴覚障がい幼児の教育の在り方を柱にしながら、子どもの発達、ことばの指導、聴覚学習などについて、実践的な内容を踏まえながら具体的な指導法を学びます。

※授業名称は令和3年度開講のものです。

特別支援教育特別専攻科 取得可能な免許状

免許状の種類	
特別支援学校教諭一種免許状 ^{*1}	※1. 領域:発達障がい分野修了の場合は「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」教育に関する領域、聴覚障がい分野修了の場合は「聴覚障害者」「知的障害者」「肢体不自由者」教育に関する領域が免許状に付記されます。

教員紹介	
■【教授】山本 利和・富永 光昭・井坂 行男・西山 健／【特任教授】須田 正信	
■【准教授】平賀 健太郎／【特任准教授】正井 隆晶・大内田 裕／【講師】今枝 史雄／【特任講師】湯浅 哲也	

【特別支援教育特別専攻科修了者の進路】

(単位:人)

	就職者							進学	その他	合計	合計のうち現職教員		
	教員						保育所					企業	公務員(教員除く)
	公立学校				公立学校以外の教員	小計							
	小学校	中学校	高等学校	幼稚園・特別支援学校									
平成28年度修了者(H29.5.1データ)	6(2)	2(1)	0(0)	14(5)	0(0)	22(8)	0	2	0	1	4	29(8)	5
平成29年度修了者(H30.5.1データ)	10(1)	1(0)	2(2)	8(4)	2(0)	23(7)	0	2	0	0	7	32(7)	4
平成30年度修了者(R元.5.1データ)	7(0)	3(0)	0(0)	11(4)	0(0)	21(4)	0	5	0	0	4	30(4)	7
令和元年度修了者(R2.5.1データ)	5(0)	1(1)	0(0)	15(7)	0(0)	21(8)	1	2	0	0	2	26(8)	4
令和2年度修了者(R3.5.1データ)	4(0)	4(1)	0(0)	12(8)	0(0)	20(9)	0	1	0	1	1	23(9)	5

※()内は、期限付講師等で内数

入学料 および 授業料

令和3年度入学	入学料	入学時諸費用(大阪教育大学校友会)	授業料(年額)
特別支援教育特別専攻科	58,400円	40,000円	273,900円

※「大阪教育大学校友会」は、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに、在学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。入学時のみ必要な費用です。
※上記記載の金額は、令和3年度入学者の金額であり、令和4年度入学については、変更される場合があります。
※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※このほか、テキスト代や実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

免除制度(一般選考)

経済的理由により入学料・授業料の納付が困難であり、かつ、成績優秀と認められる方を対象に選考のうえ、入学料・授業料の全額又は半額が免除あるいは徴収が猶予されます。

●(参考)令和2年度授業料免除実績

区分	免除率	前期		後期		免除額
		申請者数	免除者数	申請者数	免除者数	
専攻科	全額免除	1人	1人	1人	0人	136,950円
	半額免除		0人		0人	0円

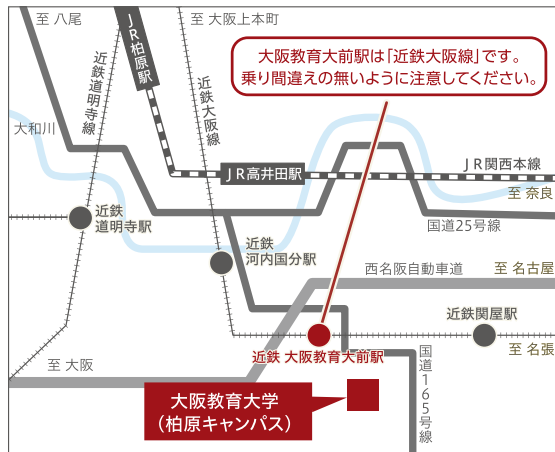
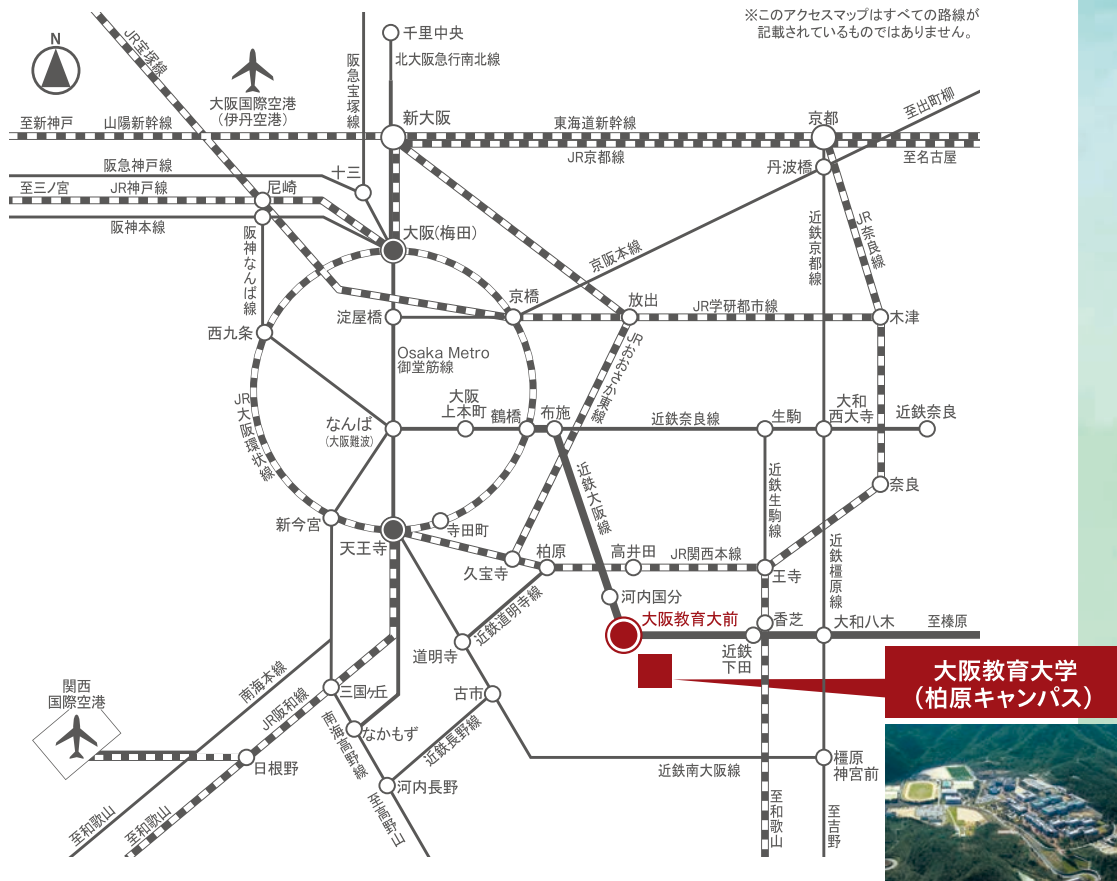
障がい学生修学支援ルーム

障がい学生修学支援ルームでは、障がい等のある学生が他の学生と等しく教育を受けることができるよう、各種の修学支援に取り組んでいます。また、入学後に修学上の配慮を希望する方の事前相談にも応じています。

問合せ先

- 柏原キャンパス(C6棟2階) **072-978-3479**(開室時間8:30~17:15)
- 天王寺キャンパス(中央館204) **06-6775-6657**(開室時間13:00~21:30)
- e-mail sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp(共通)

Access



大阪上本町駅から大阪教育大前駅まで近鉄電車で**23分**
JR大阪環状線鶴橋駅から大阪教育大前駅までなら**19分**



国立大学法人
大阪教育大学

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>

大阪教育大学 学務部入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
TEL 072-978-3323